

饗庭野演習場周辺の砲撃音状況(平成27年度)

上段: (L_{den}の値)
下段: 1日当たりの平均騒音発生回数

No.	測定地点(場所)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	年間騒音発生回数
1	荒川地区	44.2	55.1	51.8	47.1	—	50.9	—	51.6	45.1	54.1	59.5	58.5	53.2	4,105
	(朽木荒川民有地)	1	21	10	7	0	8	0	4	3	22	31	34	11	
2	下古賀地区	46.1	67.3	61.0	44.1	—	60.3	—	48.8	57.5	67.8	66.9	70.2	64.2	9,857
	(市立広瀬小学校)	4	82	18	(欠 3日) 2	0	13	0	5	8	54	58	84	28	
3	南古賀地区	47.9	70.5	61.8	58.2	—	63.8	—	50.5	57.2	69.7	67.5	72.6	66.2	10,511
	(光盛寺)	3	85	17	10	0	16	0	5	9	58	56	89	29	
4	藺生地区	42.6	63.1	51.8	48.4	—	50.6	—	51.2	50.5	64.6	65.3	62.4	59.5	9,453
	(今津町民有地)	1	79	14	9	0	12	0	2	7	57	62	70	26	
5	下弘部地区	44.5	67.2	58.9	45.0	—	54.6	—	54.2	52.4	63.3	63.7	64.3	60.7	9,823
	(今津町コミュニティセンター)	1	86	20	7	0	12	0	2	9	53	58	77	27	

【凡例】

「—」: 砲撃訓練を行わなかった月又は砲撃訓練を行ったが砲撃音を検知しなかった月

「欠」: 停電、メンテナンス、機械の異常その他様々な事情により、必要なデータの一部が収集できなかった月

注 1: 上表のL_{den}の平均値(dB)は、月ごとの平均値に砲撃音特有の振動感や衝撃性に係る補正として18dBを加味して得られた値であり、1回の砲撃音の実測最大値(dB)とは異なります。

注 2: 上表の1日あたりの平均騒音発生回数は、砲撃音を検知した回数であり、砲撃回数とは一致しません。

注 3: 砲撃音住宅防音の評価は、年間を通じた標準的な1日*の騒音発生状況を基にした評価値によります。

* 日々の砲撃音の騒音の無い日を含め、回数の少ない方から90%に相当する1日(年間365日の場合329日目)のこと。